

うたごえ70周年

人生75年 愛と平和の歌い人 テノール 千秋昌弘 第2回リサイタル

男声合唱団「昂」 第12回コンサート

# 千秋昌弘 & 男声合唱団「昂」

## ジョイントコンサート

### ＝ SIYAHAMBA (われらは進みゆく) ＝

#### <第1部> 日本のうた(昂)

春を待つ  
浜辺の歌  
ねがい  
夕焼け

#### <第2部> 千秋昌弘 リサイタル

俺は枕木  
ヨイトマケの唄  
はたらけど  
私は歌う愛を信じて(創作曲)  
花の歌  
星は光りぬ(オペラ「トスカ」第3幕から)  
オラトリオ鳥の歌-序-  
君死にたまふことなかれ(合唱昂/ソロ千秋昌弘)

#### <第3部> 世界のうた(昂)

橋を作ったのはこの俺だ(アメリカ)  
航路(ロシア)  
朝露(韓国)  
SIYAHAMBA(南アフリカ)

※プログラムは変更することがあります。

指揮 本並 美徳  
伊藤 知静  
ピアノ 西應 静  
森 二三

2019年 2月22日(金)

開場/18時 開演/18時30分 終演予定/20時30分

いずみホール

環状線大阪城公園駅徒歩3分

大阪メトロ鶴見緑地線大阪ビジネスパーク駅徒歩5分

入場料 A席2,500円 B席2,000円(全席指定席)

(障害者と介護者は A 席 2,000 円)

主催：男声合唱団「昂」 URL <http://subaru-osaka.info/>

お問い合わせ：立川孝信(090-6058-5652) 本並美徳(090-9270-2971)

千秋昌弘(090-8939-5743) 岡邑洋介(090-8168-9347)

アフリカの夕焼け

# 千秋昌弘 Profile



戦後、母の手一つで育てられた。寂しがりやで泣き虫の私は、いつでも歌をうたってきた。母の口ずさむ民謡や古い日本の歌や音楽の教科書を片っ端から歌った。歌うことが自分を慰め、支えてくれた。19歳で日本のうたごえ祭典に行き感動。大学にうたごえサークルを作り、関西合唱団に入団。大阪歌舞団若駒に入団。歌う市会議員として、コール大東、男声合唱団昂、大東第9歌う会、オラトリオ鳥の歌合唱団などで活躍。58歳ではじめて声楽レッスンを奈良の山村智一氏に師事。さらに尾上和彦先生の指導、宝木実先生の支援を受け、2013年5月千秋昌弘ソロコンサートを実現、成功させた。

本並美徳先生の指導する関西紫金草合唱団、ロシア民謡合唱団コスモス、の海外公演(南京、北京、ハルビン、ニューヨーク、ロシアボルゴグラードなど)でソロ演奏、2013年夏寝屋川市民会館でソロ。秋茨木文化福祉会館でソロ。各種集会でのソロ活動を続ける。2018年6月関西啄木祭で石川啄木の短歌9首含む6曲を独唱。2018年8月大東市キラリエホールで3曲15分独唱。最近は作詞活動を展開、森二三先生の作曲で演奏レパに加えている。尾上和彦作品オペラ仏陀、オペラ源氏物語、オペラ藤戸の浦などの合唱に出演。前回7年後ソロコンサートをすると言って6年がたつ。1年早い満75歳という節目の年に男声合唱団昂の絶大なるご支援のもと、いずみホールで開くに至った。

## 男声合唱団「昂」(すばる)

「昂」(すばる)は、2000年春に大阪で数少ない男声合唱団として誕生。反戦・平和の歌、全世界友好の歌、いのちと暮らしを守る歌、社会の真実を伝え、人々の心に連帯と勇気を引き起こす歌など、楽しく歌うと共にレベルアップに努め、「日本のうたごえ祭典・合唱コンクール」では、数多く上位入賞。「うたごえは平和の力」を合言葉に、中国南京での友好コンサートや、東日本大震災では、陸前高田市と大船渡市におもむき、復興支援の交流演奏会を開いたほか、大阪を中心に各地域の催しで活発な演奏活動を展開している。



### あなたもうたごえの和の中へ

- 練習日  
毎月の第1・3・5の金曜日18:00~20:30  
毎月の第3・5の日曜日14:00~17:00
- 団費 月3,000円
- 月1回の声楽教室・パート練習を開催しています
- 団内コンサートを、年1回行っています

### 「昂」 団員募集

#### ねむかホール

〒542-0012  
大阪市中央区谷町7-1-39  
新谷町第2ビル308号

地下鉄谷町線「谷町6丁目」  
3番出口を南へ徒歩3分左側  
「coco香番屋」の手前に入る  
3階(308号)へどうぞ

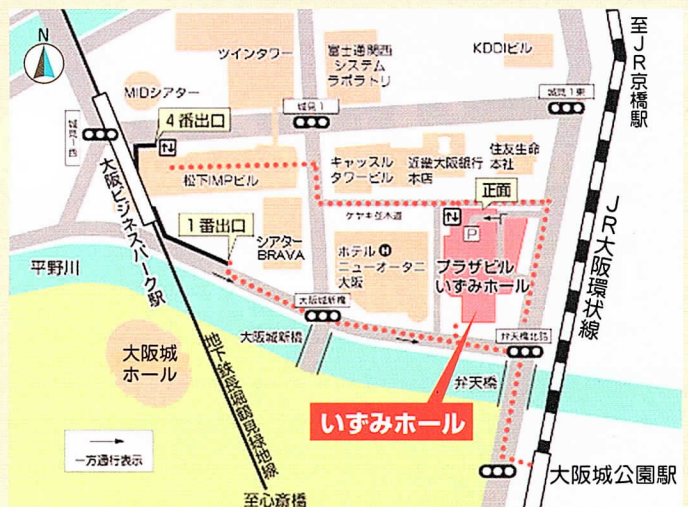


## 昂のこれまで

- |       |                                 |      |
|-------|---------------------------------|------|
| 2000年 | 団結成(20名)                        |      |
| 2002年 | 日本のうたごえ福岡祭典コンクール                | 1位   |
| 2003年 | 日本のうたごえ長野祭典コンクール                | 3位   |
| 2004年 | ファーストコンサート(クレオ中央)               |      |
|       | 日本のうたごえ沖縄祭典コンクール                | 1位   |
| 2005年 | 日本のうたごえ広島祭典コンクール                | 1位次席 |
| 2006年 | セカンドコンサート(クレオ中央)                |      |
|       | 日本のうたごえ福井祭典コンクール                | 2位次席 |
| 2007年 | 3rd春を呼ぶコンサート(阿部野区民センター)         |      |
|       | 日本のうたごえ奈良祭典コンクール                | 銀賞   |
| 2008年 | 4thコンサート(ザ・シフォニーホール)            |      |
| 2009年 | 5th春を呼ぶコンサート(阿部野区民センター)         |      |
|       | 中国(南京)平和と友好のコンサート               |      |
| 2010年 | 6th10周年コンサート(NHK大阪ホール)          |      |
|       | 日本のうたごえ長崎祭典コンクール                | 銀賞   |
| 2011年 | 7th5月の風コンサート(阿部野区民センター)         |      |
|       | 第1回被災地支援コンサート(陸前高田市、大船渡市)       |      |
| 2012年 | 8th「昂」ってどんなところ?コンサート(阿部野区民センター) |      |
|       | 第2回被災地支援コンサート(陸前高田市、大船渡市)       |      |
| 2013年 | 日本のうたごえ祭典・おおさか(大阪城ホール)          |      |
|       | 男性のうたごえ(おらあごががいい)の中心として活動       |      |
| 2014年 | 9thよき春よ!たちあがれ!コンサート(クレオ中央)      |      |
|       | 日本のうたごえ宮城祭典コンクール                | 銀賞   |
| 2015年 | 日本のうたごえ愛知祭典コンクール                | 銅賞   |
| 2016年 | 10thつきとめよう明日への歌コンサート(いずみホール)    |      |
|       | 日本のうたごえ愛媛祭典コンクール                | 銅賞   |
| 2017年 | 11thこの道をゆこうよコンサート(豊中文芸センター)     |      |

### 団員募集 お問い合わせ

立川孝信 (06-6777-6736 携帯 090-6058-5652)  
本並美徳 (06-6933-0565 携帯 090-9270-2971)  
岡邑洋介 (06-6998-9260 携帯 090-8168-9347)



うたごえ70周年

人生75年 愛と平和の歌い人 テノール 千秋昌弘 第2回リサイタル

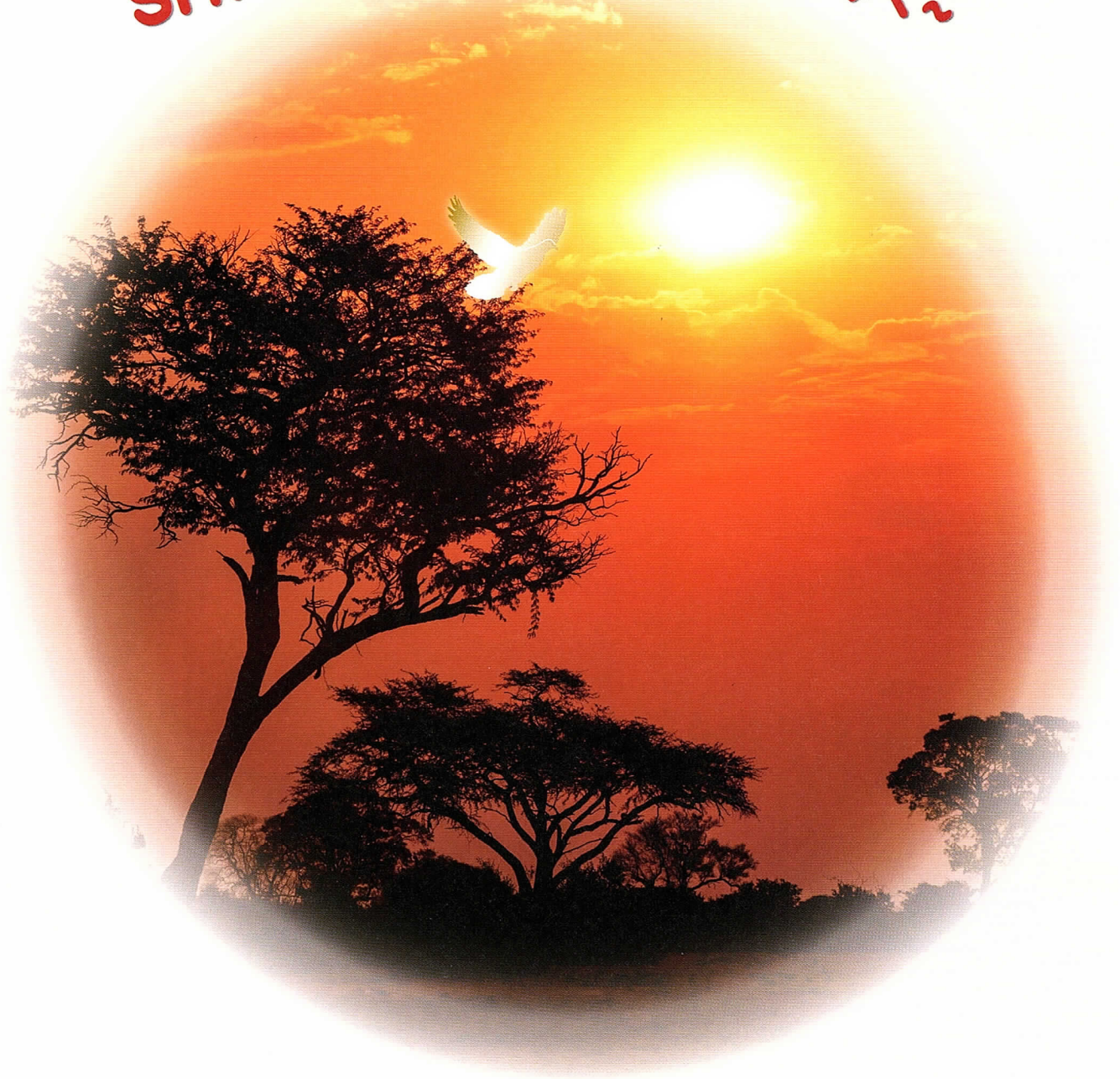
男声合唱団「昴」第12回コンサート



# 千秋昌弘&男声合唱団「昴」 ジョイントコンサート



SIYAHAMBA ~われらは進みゆく~



2019年 **2月22日** 金  
開演/18時30分 終演予定/20時30分

いずみホール

写真：アフリカの夕焼け

# プログラム

指揮：本並 美徳  
ピアノ：西應 静 / 森 二三  
司会：吉岡 敬 / 林 久美子

## 第1部 <日本のうた> 男声合唱団「昴」

春を待つ	伊藤 整/詩 多田武彦/曲 土肥永津子/編曲
浜辺の歌	林 古溪/詞 成田為三/曲 林 光/編曲
ねがい	佐藤 信/詞 林 光/曲
夕焼け	高田敏子/詩 信長貴富/曲



## 第2部 愛と平和の歌い人 千秋昌弘

俺は枕木	村田静夫/詞 沢口富保/曲 森 二三/編曲
ヨイトマケの唄	美輪明宏/詞・曲 森 二三/編曲
はたらけど	石川啄木/詩 清瀬保二/曲 森 二三/編曲
私は歌う 愛を信じて (創作曲)	千秋昌弘/詞 森 二三/曲
オペラ「トスカ」第3幕から 星は光りぬ E lucevan le stelle	プッチーニ/曲
オペラ「カルメン」第2幕から 花の歌 (お前が投げたこの花は)	ビゼー /曲
オラトリオ鳥の歌 -序- 峠三吉原爆詩集より	峠 三吉/原詩 尾上和彦/曲
君死にたまふことなかれ	“男声合唱団「昴」とともに” 与謝野晶子/詩 石若雅弥/曲 合唱/男声合唱団「昴」



## 第3部 <世界のうた> 男声合唱団「昴」

橋を作ったのはこの俺だ	トム・パクストン/詞・曲 高石ともや/訳詞 千秋永津子/編曲 ソロ/向井勝弘 川妻成美 奥村克美
航路	A. チュルキン/詞 V. ソロヴィヨフ=セドイ/曲 関 鑑子/訳詞 デュエット/伊藤 知 仲谷増広
朝露	金 敏基/詞・曲 小林康治/訳詞
SIYAHAMBA ~われらは進みゆく~	South African Folk Song DONALD MOORE/編曲 男声合唱団「昴」/日本語詞 ジャンベ/三上 摂 振付/文屋 淳 デュエット/伊藤 知 山本宏司

舞台監督：溝口 隆徳

# ごあいさつ

本日、うたごえ一筋に歩んできた千秋昌弘と男声合唱団「昂」との、初めての記念すべきジョイントコンサートを迎えられましたこと、日頃の皆様のご支援のおかげと厚く感謝申し上げます。75年のうたごえ人生で磨き上げた煌めくテノールの響きと、様々な人生をたくましくまたしなやかに生き抜いてきた男たちの熱い合唱との織りなすひとときを、ぜひお楽しみ下さい。

千秋&「昂」ジョイントコンサート実行委員会

## 愛と平和の歌い人 千秋昌弘



千秋 昌弘  
(ちあきまさひろ)

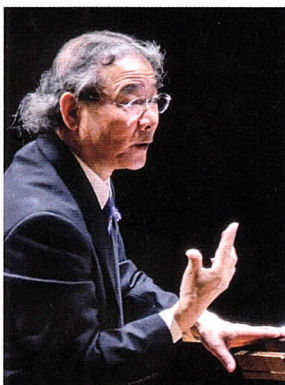
子どもの頃、家族が留守で一人寂しいとき、母がよく口ずさんでいた昔の歌や唱歌などを、いつも大きな声で歌っていました。歌が私を支えてくれたのです。そして大学で初めてうたごえに出会い、働くものが手をつなぎ、働くものの歌を腹の底から歌っている姿に感動して私の人生観が変わり、歌が私の生きる力になりました。

この度、75歳でこの大舞台でのリサイタルに挑戦できたことは、皆さんの応援のおかげと感謝あるのみです。この1年余、声づくりでは苦闘しましたが、皆さんに「人生まだまだがんばろう」と思っていただけのような舞台にしたいと願っています。今後も「愛と平和の歌い人」として活動ができるよう、精進していこうと思います。さらなるご支援とご指導ご鞭撻を、よろしく願いいたします。(千秋昌弘)

- ・1943年東京生まれ。戦後、母の手一つで育てられた。19歳で日本のうたごえ祭典に参加し感動、大学にうたごえサークルを作る。関西合唱団、大阪歌舞団若駒に入団。
- ・1980年から大東市議員を7期連続28年、歌う市議員として「コール大東」「男声合唱団昂」「大東第9歌う会」「オラトリオ鳥の歌合唱団」などで活動。
- ・58歳で初めて声楽を奈良の山村智一氏に師事、尾上和彦作品オペラ「仏陀」オペラ「源氏物語」の合唱に出演。2013年には尾上和彦氏、宝木実氏の支援を受け「千秋昌弘ソロリサイタル」を実現・成功させた。

- ・また本並美徳氏が指導する「関西紫金草合唱団」「ロシア民謡合唱団コスモス」の海外公演（南京、北京、ハルビン、ボルゴグラードなど）でソロ、2013年には寝屋川市民会館と茨木文化福祉会館で、2018年6月の「関西啄木祭」では石川啄木の短歌9首含む6曲、8月には大東市キラリエホールで「祖国と女達（従軍慰安婦の唄）」を独唱するなど、各種集会でソロ活動を続けている。
- ・最近では作詞・作曲活動も展開、森二三氏の作曲・編曲により創作曲を演奏のレパートリーに加えている。
- ・現在「男声合唱団昂」団長

## 指揮 本並 美徳 (もとなみ よしのり)



1941年生まれ。日本専売公社に勤務しながら、1961年より関西合唱団に参加。大阪音楽大学サテライト・マスターコース指揮者コース修了。大阪ハインリッヒ・シュッツ合唱団に所属、2回のドイツ公演にも参加。

現在、男声合唱団 昂、関西紫金草合唱団、奈良紫金草合唱団、ロシア民謡合唱団コスモス、とよの合唱団の指揮者。ピアノ調律技術者。

## ピアノ 西應 静 (にしお しずか)



ウィーン市立音楽院ピアノ演奏科卒業。ディプロム取得。留学中から学内外での演奏会に多数出演し、帰国後もソロリサイタルやオーケストラとの共演などソリストとしての演奏活動の他、歌曲や室内楽の伴奏者としても活動。また師ゲームス氏の音楽講座の企画やドイツ語通訳者としても活動。2005年秋より昂のピアノ担当。日本演奏連盟、枚方演奏家クラブ、各会員。

## ピアノ 森 二三 (もり ふみ)



大阪音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。大阪市役所グリーンコーラス、東大阪センター合唱団ソカロのピアノを担当した他、子どもたちの合唱、PTAコーラス、声楽、バイオリンの伴奏を経験。

現在は、子どもたちにピアノを指導するかたわら、レインボーコーラス、ロシア民謡合唱団「コスモス」、関西紫金草合唱団、奈良紫金草合唱団、男声合唱団「昂」などのピアニストを務めている。

# 男声合唱団「昴」

昴は2000年春に、数少ない男声合唱団として大阪で誕生しました。「うたごえは平和の力」を合言葉に、反戦・平和の歌、全世界友好の歌、いのちと暮らしを守る歌、社会の真実を伝え人々の心をつなぐ歌などを主に、合唱表現の向上をめざして活動しています。毎年の「日本のうたごえ祭典・コンクール」では入賞したことも多く、また中国・南京での友好コンサート、東日本大震災後には陸前高田市と大船渡市で復興支援の交流演奏会を行うなど、地域や諸団体の催し等でも活発な演奏活動を展開してきました。

団員は大阪を中心に近畿一円、遠くは三重・滋賀からも参加し、初心者も遠慮することなく和気藹々。また高齢者も含めみんな「今が青春!」と意気軒昂、仲間と共に歌う喜びと社会を動かすささやかな力になれることに確信を持って、充実した日々を過ごしています。

来年は団創立20周年、更なる飛躍を!と、数十名の大合唱団の実現をめざしています。皆さんの一層のご支援を、そして今こそその時!歌うことの好きな男性のご入団を心よりお待ちしております。昴とともに生きがいのある人生を歩みましょう。

## 近年の主な活動

- 2014年 第9回コンサート (クレオ中央)  
日本のうたごえ宮城祭典コンクール 銀賞
- 2015年 日本のうたごえ愛知祭典コンクール 銅賞  
近隣中学校の元気アップ事業「昴コンサート」
- 2016年 第10回コンサート(いずみホール)  
日本のうたごえ愛媛祭典コンクール 銅賞
- 2017年 第11回コンサート(豊中市文化芸術センター)  
守口市九条の会「平和のつどい」で演奏
- 2019年 新春うたごえ喫茶・ミニコンサート  
千秋昌弘&男声合唱団昴ジョイントコンサート  
[千秋昌弘第2回リサイタル・昴第12回コンサート](いずみホール)

### トッフテナー

Top Tenor



小西 隆、鈴木 淳一、立川 孝信、千秋 昌弘、山本 宏司  
吉岡 敬、吉田 雄三、若園 達雄、山本 直一

### セカンドテナー

Second Tenor



伊藤 知、大島 成美、更家 幸雄、高田 和弘、佃 裕司  
寺脇 伸育、中谷 清一、長屋 正義、三谷 卓、米川 勲

### バリトン

Baritone



岩崎 和男、榎本 勲夫、大橋 一雄、奥村 克美、清水 恭太郎  
仲谷 増広、西村 勲、野村 雅昭、向井 勝弘、山本 力  
吉川 勝彦

### バス

Bass



乾 正明、岡邑 洋介、川妻 成美、小林 誠、相根 義治  
佐藤 睦紀、土井 一正、藤後 博巳、富樫 龍一、長屋 敏郎  
はが 武、東尾 博司、三村 千晴

## 団員募集

あなたもうたごえの和の中へ  
男性ならどなたでも参加できます

- レッスン 毎月第1・3・5金曜日 18:00~20:30  
毎月第3・5日曜日 14:00~17:00
- パート別レッスン 毎月1回 T1、第1金16:00  
T2、第1火18:00、Br・Bs、第2火18:00
- 団 費 月3,000円
- 専用レッスン会場 合歓歌(ねむか)ホール
- 随時発行の昴ニュースはHPでいつでも見られます。
- 詳しくは「男声合唱団昴」HPを検索してください。  
⇒URL <http://subaru-osaka.info/>

連絡：岡邑洋介(090-8168-9347)  
立川孝信(090-6058-5652)  
本並美徳(090-9270-2971)

地下鉄谷町線「谷町6丁目」  
3番出口を南へ徒歩3分左側  
「coco 壱番屋」の手前に入る  
3階(308号)へどうぞ

合歓歌(ねむか)ホール



〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目1-39 新谷町第2ビル308号